

宇美町

エコトリコ

(2019年広報1月号)



新年あけましておめでとうございませす。間もなく1年で1番気温が低いとされている期間(1月20日の大寒〜立春前日)を迎えます。屋外の水回りの保温準備などは整えられていますか? 昨年5月の本欄で、2月5日の最低気温がマイナス2.5℃であったこと、99年前の2月5日の最低気温がマイナス8.2℃であったことを書きましたがご記憶にあるでしょうか?

30年位前から世界中の環境測定機関などが『このままのペースでは地球の気温は上昇の一途をたどり、21世紀末には4℃〜5℃上昇することが予測される』と警鐘を鳴らしているのですが、改善の兆しが見られないのが現状です。

CO₂濃度の上昇につれて海水面が上昇していること、シベリアの永久凍土が溶けていることなどが報道されていて、その面積が増えていることも報道されています。また、海水面の上昇に伴い魚類をはじめとした海水物の減少も、現実問題として懸念されており、増え続ける地球全体の人口に食糧生産が追い付かなくなることが予想されています。昨年の11月末に、太平洋で発生したエルニーニョ現象の影響で台風が発生したり、福岡では12月4日に26℃の夏日を記録したことは驚き

でした。昨年夏に日本全国での観測史上最高の41.1℃を記録しましたが、今年はそれを超えるのではと予測する人も多いのではないのでしょうか? 何度も書いていますが、『私が気を付けているくらいで何が変わるのか?』と思わずに『私だけでも!』と思ってください。県では地球温暖化対策に取り組んでいる方をさまざまな形でサポートしています。

私たち1人ひとりの思いや行いは、微力であっても無力ではありません!



文責

福岡県地球温暖化防止活動

推進員 竹吉 栄隆